

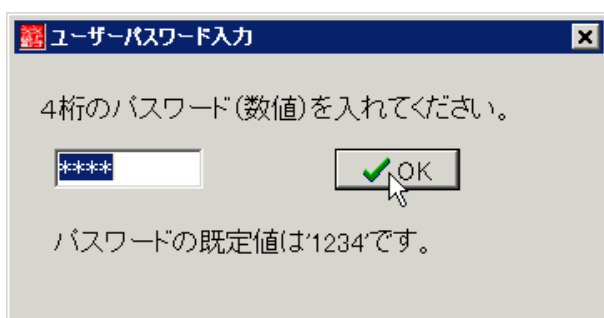
ソフトの起動と初期設定 1

1. ソフトの起動

Kyuyo7.exe ファイルを開くと、給与ソフトが起動します。

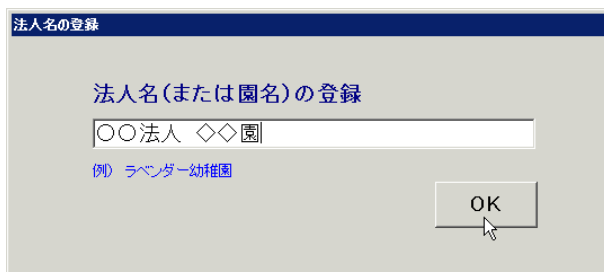
ユーザーパスワードの入力

パスワードの既定値は、1234 になっています。そのまま、「OK」ボタンを押しても次に進みます。



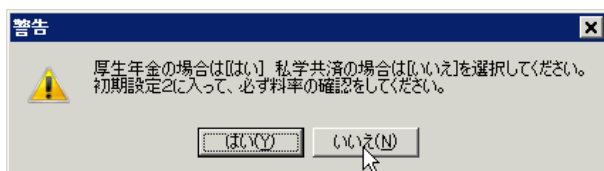
法人名などの登録（最初のみ）

法人名を入力してください。



社会保険の選択

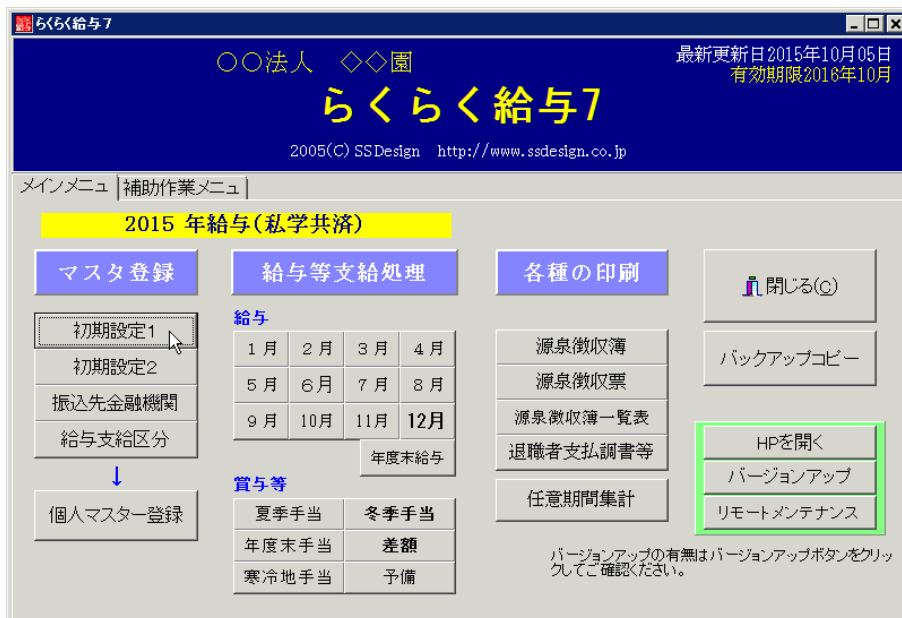
協会けんぽ（厚生年金）の場合は「はい」を、私学共済の場合は「いいえ」を選択してください。



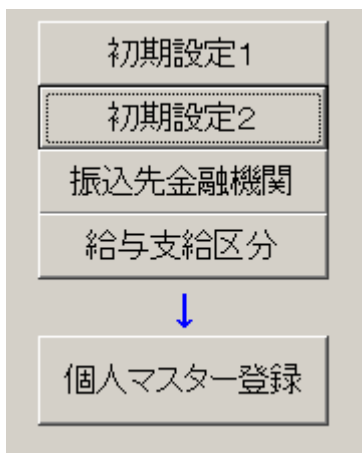
2. メインメニュー

次のようなメインメニューになります。

最初に次に説明するような初期設定を行ってください。



最初に設定する事項は、次の通りです。



3. 初期設定 1

初期設定 1 のボタンを押してください。

<p>暦年 <input type="text" value="2016"/> 年 西暦年</p>	<p>西暦年で入れてください。</p>
<p>給与支給日 <input type="text" value="25"/> 日</p>	<p>月次処理のところでも変更できます。</p>
<p>代表者氏名 <input type="text"/></p> <p>郵便番号 <input type="text"/></p> <p>住所 <input type="text"/></p> <p>電話 <input type="text"/></p> <p>法人MyNo <input type="text"/></p>	<p>法人の基本情報を入れてください。 源泉徴収票などに印刷されます。</p>
<p>職印欄</p>	<p>職印欄の職名を入れてください。</p>
<p>ソフト起動時のユーザーパスワード <input type="text"/></p> <p>4桁のパスワード(数値)を入れてく</p>	<p>4桁の数値を入れてください。空白の場合は既定値の設定 になりそのまま起動します。</p>

通常は、“給与計算”を選択します。

運用選択

給与計算
 報酬料計算

この給与ソフトは、報酬料の支払処理にも使うことができます。
ただし、報酬料計算は、このソフトの本来目的ではありませんので、
必要最小限の対応となっていることをご了承ください。

報酬料計算を選択すると次のような画面になりますので区分と細目名を入れてください。

運用選択

給与計算
 報酬料計算

報酬料として使う場合の区分・細目名称
区分名 (例 報酬) 細目名 (例 講師料)

報酬	講師料
----	-----

税率 10.21%